

## 総務産業常任委員会

「2月1日開催」

- ①全町公園化・遊休地活用事業の整備内容・整備スケジュールについて
- ②鳩山町事業用埋蔵文化財調査費補助金交付要綱案について
- ③鳩山町が管理する町道の構造等の基準を定める条例、外2件の制定・改正について
- ④鳩山町水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例案につ

いて

①については、協働チームから提出された報告書をもとに関係各課で協議し作成した「整備スケジュール表」の内容説明を受けたものです。

②は、企業誘致推進を図り産業振興と雇用の拡大に寄与することを目的に要件に合致した企業に対し、開発工事の際「文化財調査に要した費用の10分の5に相当する額、補助限度額は1千万円とする」要綱案です。

③については地方主権一

括法の施行に伴い、町の道路構造基準など新たな条例と改正が必要となったため説明を受けたものです。

④の内容は現行の「布設工事監督者の資格基準」では資格の取得が困難なことから本町独自の「水道技術管理者たる資格を有する者で鳩山町水道事業に1年以上の実務に従事した経験を有する者」という基準を付加するものです。

以上、質疑を経て閉会しました。

(石井)

## 福祉文教常任委員会

本委員会は1月24日所管事務調査を終了した。

日程第1 毛呂山町・越生町・鳩山町障害程度区分判定等審査会共同設置規約の規約変更の件

障害程度区分判定等審査会は、介護給付費等の支給に関する障害程度区分の審査及び判定を行なう目的で毛呂山町・越生町・鳩山町の3町で、規約を結び共同設置している。新たな規約が公布されたため、会の規

約を変更する。

日程第2 鳩山町地域福祉計画見直し

平成25年度中に町策定の「地域福祉計画」と社協策定の「地域福祉活動計画」を一体的に策定し、計画的に推進する。

日程第3 「ニュータウンふくしプラザ」開設後の件

11月24日「ニュータウンふくしプラザ」がオープンした。福祉の拠点として設置された。

高齢者の誰でも立ち寄れるサロン、ボランティアの

活動拠点、各種相談や見守りが設置の目的。

利用状況は、開所後49日間で述べ992人。

(稲垣)



NTふくしプラザオープン

## 地域再生

### 「行政に頼らない感動の地域づくり」

#### 比企郡町村議会議員研修会

1月30日に比企郡町村議会議長会主催の研修がリックおがわにて開催されました。

講師は豊重哲郎氏（鹿児島県鹿屋市にある柳谷自治公民館長）。

「柳合集落」（通称やねだん）は人口約300人。行政に頼らずに、地域の人々が自ら地域再生に取り組んでいます。

主なものは「サツマイモづくり」

休耕地30アールから始まり、後に1ヘクタールにまで拡大。約100人が参加し80万円の純益をあげています。

【わくわく運動遊園建設】

材料を提供しあって、住民全員で公園を造りました。業者に発注したのは電気工事のみだそうです。

【焼酎やねだんの開発】

土着菌を使って栽培したサツマイモで、焼

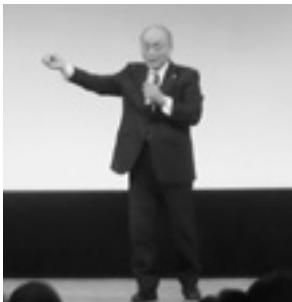
酎をつくりました。

今後は風力・太陽光発電など、エネルギーの自給自足、地産地消にも取り組んでいくそうです。

「人づくりの基本は半径100メートルの住民のフルネームと顔を覚え、笑顔を最優先とすること」だそうです。

地域の人々が自ら考え、実行し、達成感を味わうことにより、人の思いがつながり、元気な地域ができていくのだと改めて思いました。地域再生のヒントがいただけたいと思います。

(野田)



## 一部事務組合負担金 当初予算額推移 (単位：万円)

	H23	H24	H25
広域静苑組合	781	767	726
坂戸地区衛生組合	3135	2954	2576
埼玉西部環境保全組合	2億365	2億470	1億9834
毛呂山・越生・鳩山公共下水道組合	1億5263	1億4682	1億4264
西入間広域消防組合	2億8810	2億8491	2億8673
合計	6億8356	6億7367	6億6075
鳩山町一般会計当初予算額	44億8400	46億6600	43億1700
鳩山町一般会計当初予算額に占める割合	15.2%	14.4%	15.3%

### お詫びと訂正

前号119号11ページ広域静苑組合の記事に間違いがありました。お詫びして訂正いたします。

・越生町、毛呂山町、鳩山町で構成↓越生町、毛呂山町、鶴ヶ島市、鳩山町で構成

・加入申請書↓申し入れ書